

## 第19回春季全日本小学生男子ソフトボール大会要項

- 1 主 催 公益財団法人日本ソフトボール協会
- 2 後 援 広島県、(財)広島県スポーツ協会、尾道市、(財)尾道市体育協会、三原市、三原市体育協会
- 3 主 管 広島県ソフトボール協会、尾道地区ソフトボール協会、三原地区ソフトボール協会
- 4 協 賛 名鉄観光サービス株式会社、株式会社フォトクリエイト
- 5 会 期 令和8年3月21日（土）～令和8年3月23日（月）[予備日3月24日（火）]
- 6 会 場 尾道市御調ソフトボール球場  
尾道市御調町高尾230  
白竜湖スポーツ村公園 野球場及び多目的グラウンド  
三原市大和町和木1026-3
- 7 参加チーム 48チーム
- 8 参加資格
- ・(公財)日本ソフトボール協会に各支部を通じて令和7年度の加盟登録をした小学生男子(5年生以下)チームに限る
  - ・所属長が身体、人物ともに適当と認めた者
- 9 チーム編成
- ベンチに入る人数は、以下の本大会登録人数とする
- 引率責任者1名  
監督1名  
コーチ2名  
スコアラー1名  
選手25名以内
- ・選手の健康管理ができる者として、トレーナー1名のベンチ入りを認める
  - ・外国人選手がいる場合は通訳1名のベンチ入りを認める。
- 10 出場資格
- ・本大会の出場チームは、所定の予選または推薦を経て出場権を得たチームに限る
  - ・(公財)日本ソフトボール協会に登録した者の中からチーム編成し、本大会参加申し込み以降のメンバー変更は認めない
  - ・常時3名以内の女子選手の出場を認める。(申込書のUNを○で囲むこと。)
  - ・監督またはコーチは次の①～④のいずれかの資格を有すること。
    - ① 公認コーチ1～4
    - ② 公認ソフトボールスタートコーチ
    - ③ 公認準指導員
    - ④ 公認スタートコーチ（教員免許状所持者）
  - ・指導者資格保持者は、指導者登録証等および本人確認を行うための身分証明書を携帯し、また試合中はベンチ内にいなければならない
  - ・スコアラーは公式記録員の資格を有すること
- 11 申込方法
- ・出場資格を得たチームは、参加申込書に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け、2月6日（金）までに下記宛にメールにて申し込むこと
  - ① (公財)日本ソフトボール協会

Email : jsaoffice@softball.or.jp

・送付物

参加申込書押印の用紙(PDF)、プログラム掲載用選手名簿(PDF)、指導者資格登録証 (PDF)、登録名簿 (B 表) の PDF

※日本協会へは参加申込書のコピー(PDF)のみ(押印のある用紙とプログラム掲載用選手名簿)送付。

※日本協会へ参加申込書を送付する際は所属支部協会に所属支部協会が保存する登録名簿(B 表)と参加申込書の照合確認を受け、登録名簿(B 表)の写し(PDF)も同封し送付すること。

ただし日本協会登録システム（シクミネット）の登録チームは登録名簿の送付不要

※日本協会への参加申込書を送付する際は指導者資格登録証のコピーなど資格保有を証する書類のコピー(PDF)を添付すること。

② 広島県ソフトボール協会 事務局長 天田章 宛

住所 : 〒737-0051 広島県呉市中央 3 丁目 5-6-601

E-mail : [tenda@shinei-f.co.jp](mailto:tenda@shinei-f.co.jp) 携帯電話 : 090-8362-2782

・送付物 (原本・またはスキャンコピー) : 参加申込書

(データ) : プログラム掲載用選手名簿

12 参 加 料

- ・1 チーム 40,000 円
- ・参加料はチーム名でお振込み頂き、振込手数料はチームにてご負担ください  
広島銀行西条支店 普通預金 口座番号 : 3206971  
口座名義 : 広島県ソフトボール協会

13 競 技 規 則

- ・2025 年度オフィシャルソフトボールルール

14 試 合 球

- ・(公財) 日本ソフトボール協会検定ゴム製 2 号球(内外ゴム製)とし主催者が準備する

15 試 合 方 法

- ・トーナメント方式
  - ・1 回戦～準決勝戦は 90 分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後も同点の場合は、次イニングよりタイブレークにより試合を続行する。ただし、タイブレークは 2 イニングまでとし、なお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。
  - ・5 回以降 7 点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。
  - ・決勝戦は時間制限を設けず、3 回 15 点、4 回 10 点、5 回以降 7 点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。
  - ・サスペンデッドゲームを採用する。

16 表 彰

- ① 優勝チームに表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する
- ② 準優勝チームに表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する
- ③ 3 位チームに表彰状、3 位メダルを授与する
- ④ 優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする
- ⑤ 個人表彰として最優秀選手 1 名、優秀選手 1 名を表彰する

17 費 用

- ・出場選手の旅費、滞在費は全て出場チームの負担とする

18 組合せ抽選

- ・試合の組み合わせは 2 月 14 日 (土) 14 時より尾道ふれあいの里において主管者

- 立ち会いのもとに公開代理抽選によって決定する
- 19 監督会議 3月20日(金)13時より尾道ふれあいの里3Fみがきの間において開催する。監督はユニフォーム着用で出席。
- 20 審判・記録会議 3月20日(金)14時より尾道ふれあいの里3Fみがきの間において開催する
- 21 開会式 3月20日(金)15時より尾道市御調ソフトボール球場A球場において開催する  
・開会式は監督、コーチ、選手全員が参加すること。
- 22 保険  
・大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急処置を行うと共に（公財）日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険（死亡・後遺障害500万円、入院日額3,500円）の範囲内で補償を行う  
・大会参加者は、健康保険証を持参し、スポーツ傷害保険等に加入していることが望ましい
- 23 その他  
・出場チームは必ず引率責任者/監督によって引率され、選手の全ての行動に対し責任を負うものとする  
・全日本大会を棄権したチームは、当該年度および次年度の公式試合の出場停止とし、棄権チームに対する処置は日本協会理事会で決定する  
・宿泊および昼食については別紙申込書により2月13日までに名鉄観光サービス株式会社広島支店へ申し込み、また、宿泊の斡旋が不要のチームも、宿泊先を大会事務局へ連絡すること（③宿泊連絡票）  
・本大会主催者及び主管者又はこれらの者から委託を受けた者が、大会広報のために写真及び動画を撮影し、ウェブサイトに掲載又は第三者に販売することがある  
・商品サンプルの送付目的のため、公式フォトの株式会社フォトクリエイトと、代表者の連絡先（電話/住所/メールアドレス）を共有する  
・雷鳴がかすかでも聞こえたら直ちに試合を中断する  
・その他詳細については、参加チームに直接連絡するとともに、監督会議で定める  
・プログラム掲載用選手名簿は、パソコン等で作成し必ずエクセル形式で送付すること  
・各チームに大会プログラムを5冊配布（無料）します。別途購入を希望する場合は、別紙にて申し込みください。（当日の購入希望には、添えない場合があります。）
- 24 問合せ先 〒737-0051 広島県呉市中央3丁目5-6-601  
広島県ソフトボール協会事務局長 天田 章 携帯電話：090-8362-2782  
Email : tenda@shinei-f.co.jp  
理事長 石井 延明 携帯電話：090-7508-7816  
Email : enmei@hiroshimaken-softball.net